

# 未来の世界遺産が見えてくる!? 発掘の現場

世界文化遺産登録に決定した『神宿る島』宗像・沖ノ島の関連遺産群の構成資産、新原・奴山古墳群も、発掘から物語が始まりました。はてさて今月は、どのような物語が発掘現場から見えてくるのでしょうか。

## 祭りの道具になった武器

3000年以上前に中国で誕生した銅戈は、振りかざして敵を切りつける長柄の武器です。主に馬引きの戦車同士の戦いで使われました。日本では、約2000年前の弥生時代に登場し、程なくこれをまねた石戈も作られます。ところが、弥生時代の戈は、次第に武器の役割が失われ、祭りの道具として重要視されます。下の写真の石戈も、きれいに磨いた表側に対して、裏側は石材のくぼみが磨き残されたままで、退化した様子が見えます。また、弥生土器などには、頭に羽飾りを着けて手に戈と楯を持つ人物を描いたものがあります。これは鳥装の司祭者ともいわれ、戈が祭りの道具となったことを示しています。



▲市内で出土した石戈と弥生絵画

問い合わせ 市文化財課 ☎62・5093

# 相談事例 迷ったら一人で悩まず相談を! 消費生活相談

このコーナーでは、悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

## 相談事例 商品券やカードの有効期限は?

**事例1** ホームセンターのポイントカードを紛失してしまいましたが、再発行はできないと言われました。

**事例2** 洗車カードを使おうとしたら期限が切れていましたが、払い戻しはできないと言われました。

## アドバイス こまめにチェックを!

商品券やポイントカードなどは、有効期限があるものとならないものがあります。原則として、有効期限が過ぎると利用や払い戻しはできません。クレジットカードとは違い、紛失しても、ほとんどの場合再発行できません。

普段から有効期限を確認して、ポイントカードなどはこまめにポイントを使うなど、無駄なく有効に使いましょう。カードを発行したときの約款や説明書などは、捨てずに取っておきましょう。  
※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00~16:00)は市消費生活相談窓口 ☎43・8106で相談を受け付けています。  
※県消費生活センター ☎092・632・0999でも、随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014

# めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▲真剣に耳を傾ける生徒たち

## 誰もが安心して生活できる社会のために

「暴力」と聞くと、どんなことを思い浮かべますか。殴る、蹴るといった行為が、まず思い浮かぶかもしれません。通常、暴力が発生した場合、暴行や傷害といった事件に発展する可能性があります。しかし、夫婦や内縁関係といった近い間柄の中で行われる暴力は、特別扱いされ、その二人の間で容認される行為となってしまうことがあります。このことをドメスティック・バイオレンス(以下、DV)と呼び、市では早急に解消すべき重要課題の一つと位置付けています。そのため、DV

防止の取り組みとして、ふくつ女性ホットラインや女性無料法律相談などの相談窓口の設置といった被害者支援に取り組んでいます。また、この他に力を入れているのが、高校生を対象にしたデートDV防止講座です。デートDVは、彼氏、彼女の関係の中で起こることで、通常のDVと区別しています。比較的若い年代の人たちに発生することから、将来のDVへとつながる可能性も危惧される問題です。福津の子どもたちを被害者にも加害者にもさせないために、継続して

る取り組みです。今年度の講座は、9月25日に県立水産高校の1年生を対象に行いました。講師はふくつ女性ホットラインで相談員を担当しているNPO法人福岡ジェンダー研究所の方をお願いしました。実際に相談を受ける立場から、デートDVの被害の実態や、もしも被害にあった場合の対応の仕方などを話していただきました。講師のやさしい語り口から発せられたメッセージは、自分たちの身近に起こり得るものとして、生徒たちの心に強く刻まれたと思います。毎年、11月12日から、女性に対する暴力撤廃国際日である11月25日までの2週間は、女性に対する暴力をなくす運動の期間です。国や県の取り組みに合わせて、期間中は市でも、情報掲示板での周知と啓発を行います。誰もが暴力に苦しめられることなく、安心して生活できる社会を目指して、男女がともに歩むまちづくりの推進に、ご理解とご協力をお願いします。  
**問い合わせ** 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

**今月のイチオシ**  
**カメラステージ 図書館を利用してみませんか**  
市立図書館は11月13日(月)~11月20日(月)、蔵書点検のため休館します。この期間、カメラステージの図書館は、通常どおり11:00~21:00で開館(11月14日(火)は休館)しています。市立図書館とは違った本やDVDなども置いています。この機会に、利用してみませんか。  
**問い合わせ** カメラステージ 図書・歴史資料館 ☎72・1207

**小学生向け**  
「ひちくごほん」 岡本正子監修/子どもの未来社  
いざというときに、4人家族が6日間食べていくための備蓄品リストとそれを使ったおいしいレシピを紹介しています。家族で挑戦してみませんか。  
「つなみてんてんこ はしれ、上へ!」 指田和文・伊藤秀男絵/ポプラ社  
「自分の命は自分で守れ!」という教えをもとに、自ら考え、行動、避難して東日本大震災の津波から生き延びた釜石の子どもたちを描きます。  
**DVD**  
「わかりやすい気象現象と災害」 日本気象協会  
気象現象のメカニズムや複合的な災害に至る自然現象について、分かりやすく説明します。災害に関する意識や理解が深まります。  
「めらめらもくもく!」 ビクターエンタテインメント  
火事になったらどうすればいいのか。アニメーションや歌を使い、子どもたち自身に安全を意識する力や行動力を身につかせます。

図書館蔵書案内  
**運命の一冊**  
一冊の本が、ひよっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきませんか。  
**問い合わせ** 市立図書館 ☎42・8000

**一般書**  
「何が起きても命を守る防災減災BOOK」 主婦の友社  
持ち出すものと備えるもの、大事な家族を守り抜く知恵、命を守る行動。今日からすぐに実行できる防災の知恵とアイデアを紹介します。  
「防災でも役立つ! 快適車中泊ギアカタログ」 地球丸  
車に積んでおけば心強い緊急時に役立つものやアイデアを紹介します。基本的な車中泊の道具やマナーについても解説します。  
**中学・高校生向け**  
「思い出をレスキューせよ!」 堀米薫著/くもん出版  
思い出は、被災した人々の生きる力になります。東日本大震災の被災地などで進められた、被災した写真を救う写真洗浄活動を紹介しします。  
「神の子どもたちはみな踊る」 村上春樹著/新潮社  
阪神淡路大震災を受けて、村上春樹が紡いだ6つの物語です。地震の翌月、神戸とは遠い街で人々の身に何が起こったのでしょうか。